

2) 「フィボナッチ数の倍数分布表」より、2の倍数となるようなフィボナッチ数は、どのようなパターンで表れるでしょうか。あなたの考えを書いてみましょう。その推測が成り立っているか、それより後のフィボナッチ数で確認してみてください。3の倍数、4の倍数ではどうでしょうか。

3) $F_{12}=144$ について、144は、どのようなフィボナッチ数で割り切ることができますか。その数を挙げてみてください。また、挙げた数を F_n の形で挙げてください。 $F_{14}=377$ ではどうでしょうか。

4) フィボナッチ数には、他にどのような性質があるでしょうか。1の表を活用して、できるだけ多く挙げてみましょう。また、挙げたことをポスターにまとめてみましょう。